

Excelの基本(Word&Excel2010 参照)

Chapter8 数式と関数のテクニック

II. 関数を活用する・・・P128～P136

- | | |
|---------------------------------------|--------|
| 3. 目的にあった関数を探す(関数の検索)・・・P129 | テキスト参照 |
| 4. 合計を簡単に求める(SUM 関数)・・・P130 | テキスト参照 |
| 5. 数値を四捨五入する(ROUND 関数)・・・P131 | テキスト参照 |
| 6. 種類別に合計(SUMIF 関数)・・・P132 | テキスト参照 |
| 7. 条件に合うデータの件数を数える(COUNTIF 関数)・・・P133 | テキスト参照 |

関数の一覧表(参考)

数値	
名前	説明
AVERAGE 関数	平均を求める
AVERAGEIF 関数	条件に一致する平均を求める
AVERAGEIFS 関数	複数の条件に一致する平均を求める
COUNT 関数	数値のセルを数える
COUNTA 関数	空白でないセルを数える
COUNTIF 関数	条件に一致するセルを数える
COUNTIFS 関数	複数の条件に一致するセルを数える
INT 関数	数値から整数を取得する
LARGE 関数	降順での指定した順位の値を取得する
MAX 関数	最大値を取得する
MAXIFS 関数	複数の条件に一致する最大値を取得する
MIN 関数	最小値を取得する
MINIFS 関数	複数の条件に一致する最小値を取得する
MOD 関数	余りを取得する
PRODUCT 関数	掛け算した合計を求める
RAND 関数	少数の乱数を発生させる
RANDBETWEEN 関数	整数の乱数を発生させる
RANK 関数	順位を取得する
ROUND 関数	四捨五入する
ROUNDDOWN 関数	切り捨てする
ROUNDUP 関数	切り上げる
SMALL 関数	昇順での指定した順位の値を取得する
SUBTOTAL 関数	表の合計や平均を集計する
SUM 関数	合計を求める
SUMIF 関数	条件に一致する合計を求める
SUMIFS 関数	複数の条件に一致する合計を求める

SUMPRODUCT 関数	セルの範囲同士を掛けた合計を求める
TRUNC 関数	数値から整数を取得する

文字列操作	
名前	説明
ASC 関数	文字列を全角から半角に変換する
FIND 関数	文字列の位置を検索する
JIS 関数	文字列を半角から全角に変換する
LEFT 関数	文字列の先頭から抽出する
LEN 関数	文字列の文字数を取得する
LOWER 関数	文字列を小文字に変換する
MID 関数	文字列の途中から抽出する
PHONETIC 関数	セルのふりがなを表示する
PROPER 関数	単語の先頭だけを大文字に変換する
REPLACE 関数	文字列を指定した位置から置換する
RIGHT 関数	文字列の最後から抽出する
SEARCH 関数	文字列の位置を検索する
SUBSTITUTE 関数	文字列を置換する
TEXT 関数	数値に表示形式を設定する
TEXTJOIN 関数	セルの範囲の文字列を区切り文字を使って結合する
TRIM 関数	空白を削除する
UPPER 関数	文字列を大文字に変換する
VALUE 関数	文字列を数値に変換する
日付と時刻	
名前	説明
DATE 関数	日付を計算した結果を取得する
DATEDIF 関数	日付の期間を指定した単位で取得する
DATEVALUE 関数	日付形式の文字列を日付に変換する
DAYS 関数	2 つの日付の期間を日数で取得する
EDATE 関数	月末を考慮して日付を計算した結果を取得する
EOMONTH 関数	月を計算した結果の月末を取得する
HOUR, MINUTE, SECOND 関数	時分秒を取得する
NETWORKDAYS.INTL 関数	日付の期間を休日を除いて取得する
TIME 関数	時間を計算した結果を取得する
TIMEVALUE 関数	時間形式の文字列を時間に変換する
TODAY, NOW 関数	今日の日付または日時を取得する
WEEKDAY 関数	日付から曜日を取得する
WORKDAY.INTL 関数	休日を除いた営業日数を計算した日付を取得する
YEAR, MONTH, DAY 関数	年月日を取得する

論理	
名前	説明
AND 関数	全ての条件を満たしているか判定する
IF 関数	条件により処理を分ける
IFERROR 関数	指定した値がエラーかどうかで処理を分ける
IFS 関数	複数の条件ごとに処理を分岐する
NOT 関数	条件の結果を反転させる
OR 関数	一つでも条件を満たしているか判定する
SWITCH 関数	指定した値によって取得する結果を分岐する
XOR 関数	2 つの条件の結果が異なるか判定する
セル検索	
名前	説明
CHOOSE 関数	インデックスに対応した値を取得する
HLOOKUP 関数	検索する値に対応した値を指定の行から取得する
INDEX 関数	セルの範囲から指定した行と列の位置にあるセルを取得する
INDIRECT 関数	文字列のセル参照を実際のセル参照にする
LOOKUP 関数	検索する値に対応した値を取得する
MATCH 関数	検索する値の位置を取得する
OFFSET 関数	基準のセルから行と列を移動した位置にあるセルを取得する
VLOOKUP 関数	検索する値に対応した値を指定の列から取得する
情報	
名前	説明
ISBLANK 関数	セルが空白か判定する
ISERR 関数	セルの値が #N/A 以外のエラーか判定する
ISERROR 関数	セルの値がエラーか判定する
ISFORMULA 関数	セルの中身が数式や関数か判定する
ISLOGICAL 関数	セルの値が TRUE か FALSE か判定する
ISNA 関数	セルの値が #N/A エラーか判定する
ISNONTEXT 関数	セルの値が文字列以外か判定する
ISNUMBER 関数	セルの値が数値か判定する
ISREF 関数	指定した値が有効なセル参照か判定する
ISTEXT 関数	セルの値が文字列か判定する